



産業廃棄物処理計画書

令和5年6月29日

埼玉県知事 殿

提出者

住 所 東京都千代田区神田神保町1-105

氏 名 東洋建設株式会社関東建築支店

常務執行役員関東建築支店長 後藤 孝之

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

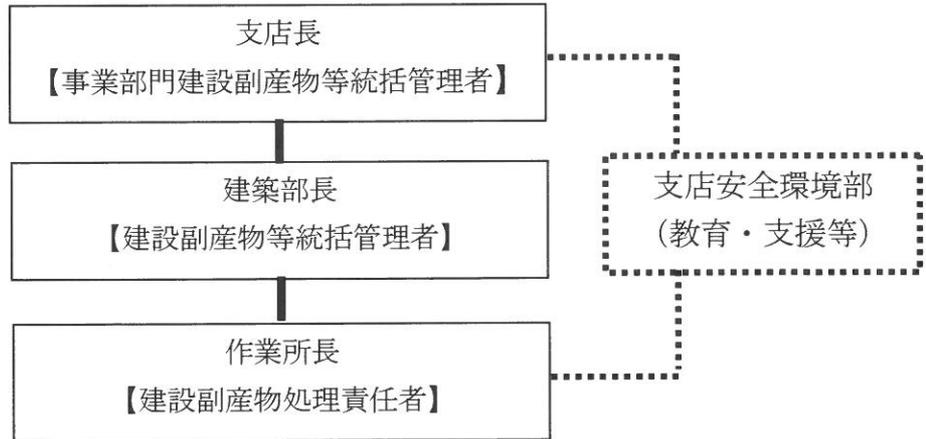
電話番号 03-6361-5554

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	東洋建設株式会社 関東建築支店
事業場の所在地	東京都千代田区神田神保町1-105
計画期間	令和5年4月1日から令和6年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	建設業 総合工事業
② 事業の規模	令和4年度 完成工事高 8207 百万円
③ 従業員数	129人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	工事作業所単位で産業廃棄物収集運搬業者および処分業者へ委託して処理 ・コンガラ、アスガラ、がれき類→再生処理業者へ委託→破碎→再生砕石として再利用 ・廃プラスチック類→中間処理業者へ委託→破碎・圧縮→燃料原料 ・木くず→中間処理業者へ委託→破碎→チップとして再資源化 ・紙くず→中間処理業者へ委託→圧縮→製紙原料および発電用原料 ・ガラス・陶磁器→中間処理業者へ委託→破碎→再資源化 ・廃石膏ボード→中間処理業者へ委託→再資源化 ・混合廃棄物(管理型)→中間処理業者へ委託→選別→破碎・圧縮・埋立 ・建設汚泥→中間処理業者へ委託→脱水 ・金属くず→中間処理業者へ委託→破碎・圧縮→売却

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

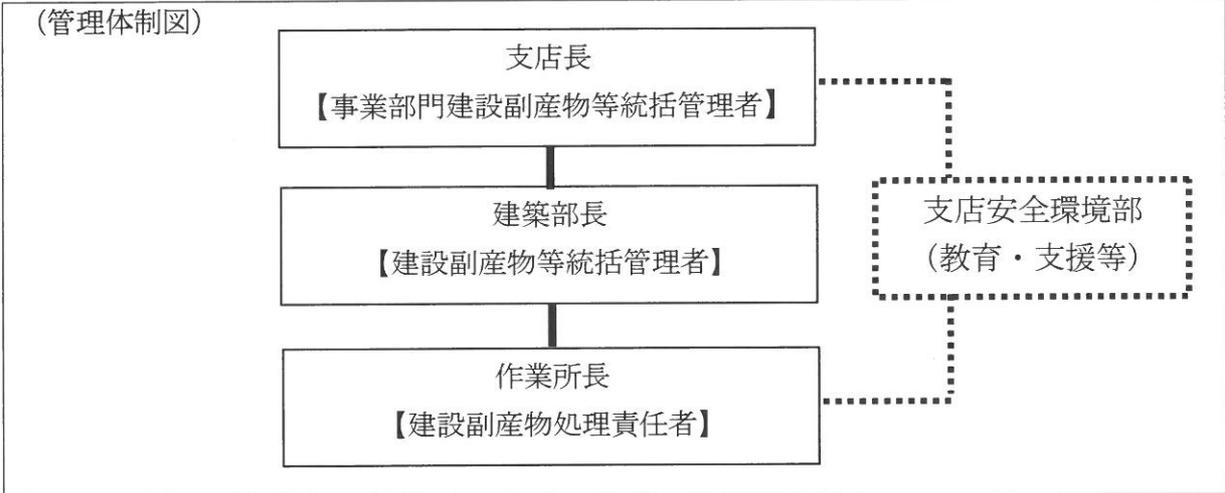
①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスファルト・コンクリートがら
	排出量	652.20 t	67.00 t
	(これまでに実施した取組) ・全工期を通じ、産業廃棄物分別BOX配置を指導 ・新築工事竣工間際での混合廃棄物発生増加 ・コンクリート片、廃アスファルトは再生利用業者へ排出 ・梱包材の簡素化の指導		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスファルト・コンクリートがら
	排出量	220.0 t	25.00 t
	(今後実施する予定の取組) ・工期を通じ、産業廃棄物分別BOX配置を指導 ・コンクリート片、廃アスファルトは再生利用業者と委託契約 ・梱包材の簡素化の指導 ・予備材を制限する様に指導 ・工事竣工間際での分別収集の徹底指導		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・金属くず、木くず、紙くず、廃プラスチック、コンクリート片、ガラス・磁器、建設汚泥 廃石膏ボード、アスファルト・コンクリートがら、その他がれき類、混合廃棄物に分別 ・分別BOX設置による分別回収
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・金属くず、木くず、紙くず、廃プラスチック、コンクリート片、ガラス・磁器、建設汚泥 廃石膏ボード、アスファルト・コンクリートがら、その他がれき類、混合廃棄物に分別 ・分別BOX設置による分別回収

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図)			
<pre>graph TD; A["支店長 【事業部門建設副産物等統括管理者】"] --- B["建築部長 【建設副産物等統括管理者】"]; B --- C["作業所長 【建設副産物処理責任者】"]; A -.-&gt; D["支店安全環境部 (教育・支援等)"]; C -.-&gt; D;</pre>			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	その他がれき類	ガラス・陶磁器くず
	排出量	300.90 t	103.80 t
	(これまでに実施した取組) ・第2面-1 とおり		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	その他がれき類	ガラス・陶磁器くず
	排出量	100.00 t	40.00 t
	(今後実施する予定の取組) ・第2面-1 とおり		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・第2面-1 とおり		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・第2面-1 とおり		

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

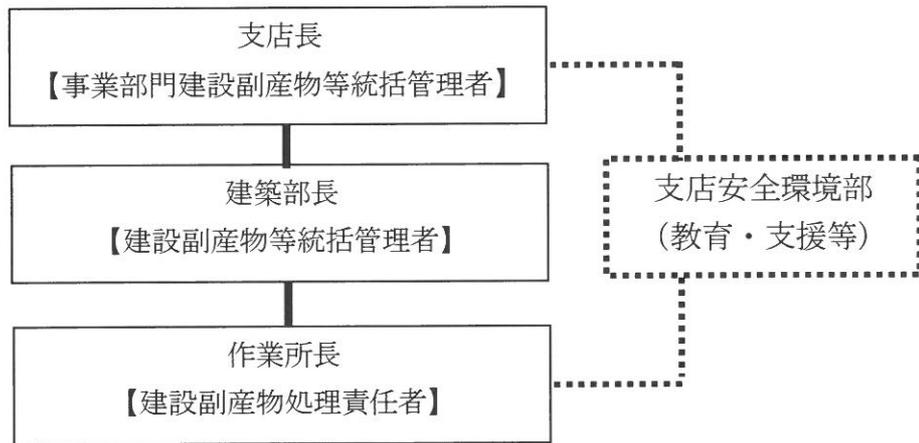
①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	金属くず
	排出量	200.70 t	23.20 t
	(これまでに実施した取組) ・第2面-1 とおり		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	金属くず
	排出量	70.00 t	10.00 t
	(今後実施する予定の取組) ・第2面-1 とおり		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・第2面-1 とおり
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・第2面-1 とおり

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

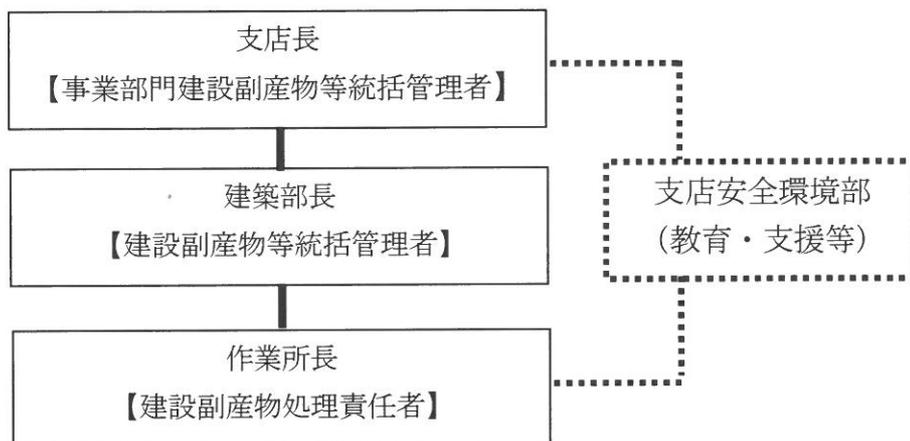
①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	紙くず
	排出量	15.70 t	91.30 t
	(これまでに実施した取組) ・ 第2面-1 とおり		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	紙くず
	排出量	50.00 t	30.00 t
	(今後実施する予定の取組) ・ 第2面-1 とおり		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・ 第2面-1 とおり
	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・ 第2面-1 とおり

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

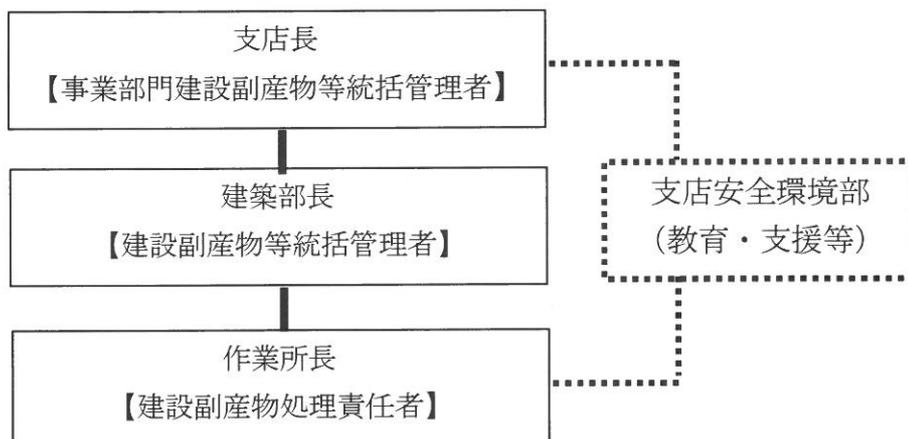
①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	建設木くず	廃石膏ボード
	排出量	197.00 t	41.70 t
	(これまでに実施した取組) ・ 第2面-1 とおり		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	建設木くず	廃石膏ボード
	排出量	70.00 t	15.00 t
	(今後実施する予定の取組) ・ 第2面-1 とおり		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・ 第2面-1 とおり
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・ 第2面-1 とおり

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	混合廃棄物（管理型）	
	排出量	200.20 t	t
	(これまでに実施した取組) ・第2面-1とおりのり		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	混合廃棄物（管理型）	
	排出量	70.00 t	t
	(今後実施する予定の取組) ・第2面-1とおりのり		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・第2面-1とおりのり
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・第2面-1とおりのり

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスファルト・ コンクリートがら
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	－ t	－ t
	(これまでに実施した取組) ・実績なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスファルト・ コンクリートがら
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	－ t	－ t
	(今後実施する予定の取組) ・予定なし		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスファルト・ コンクリートがら
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	－ t	－ t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	－ t	－ t
	(これまでに実施した取組) ・実績なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスファルト・ コンクリートがら
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	－ t	－ t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	－ t	－ t
	(今後実施する予定の取組) ・予定なし		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	その他がれき類	ガラス・陶磁器
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組) ・実績なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	その他がれき類	ガラス・陶磁器
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組) ・予定なし		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	その他がれき類	ガラス・陶磁器
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	— t	— t
(これまでに実施した取組) ・実績なし			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	その他がれき類	ガラス・陶磁器
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	— t	— t
(今後実施する予定の取組) ・予定なし			

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	金属くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	－ t	－ t
	(これまでに実施した取組) ・実績なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	金属くず
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	－ t	－ t
	(今後実施する予定の取組) ・予定なし		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	金属くず
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	－ t	－ t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	－ t	－ t
	(これまでに実施した取組) ・実績なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	金属くず
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	－ t	－ t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	－ t	－ t
(今後実施する予定の取組) ・予定なし			

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	紙くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組) ・実績なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	紙くず
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組) ・予定なし		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	紙くず
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	— t	— t
(これまでに実施した取組) ・実績なし			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	紙くず
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	— t	— t
(今後実施する予定の取組) ・予定なし			

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	建設木くず	廃石膏ボード
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組) ・実績なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	建設木くず	廃石膏ボード
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組) ・予定なし		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	建設木くず	廃石膏ボード
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	— t	— t
(これまでに実施した取組) ・実績なし			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	建設木くず	廃石膏ボード
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	— t	— t
(今後実施する予定の取組) ・予定なし			

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	混合廃棄物（管理型）	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	（これまでに実施した取組） ・実績なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	混合廃棄物（管理型）	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	（今後実施する予定の取組） ・予定なし		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	混合廃棄物（管理型）	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	— t	— t
	（これまでに実施した取組） ・実績なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	混合廃棄物（管理型）	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	— t	— t
（今後実施する予定の取組） ・予定なし			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスファルト・コンクリートがら
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	－ t	－ t
	(これまでに実施した取組) ・実績なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスファルト・コンクリートがら
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	－ t	－ t
	(今後実施する予定の取組) ・予定なし		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスファルト・コンクリートがら
	全処理委託量	652.20 t	67.00 t
	優良認定処理業者への処理委託量	606.36 t	21.90 t
	再生利用業者への処理委託量	652.20 t	67.00 t
	認定熱回収業者への処理委託量	－ t	－ t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	－ t	－ t
	(これまでに実施した取組) ・発生した産業廃棄物の処理についてほとんどが電子マニフェストを使用して処理を行っている		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	その他がれき類	ガラス・陶磁器くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組) ・実績なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	その他がれき類	ガラス・陶磁器くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組) ・予定なし		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	その他がれき類	ガラス・陶磁器くず
	全処理委託量	300.90 t	103.80 t
	優良認定処理業者への処理委託量	286.97 t	71.30 t
	再生利用業者への処理委託量	291.20 t	63.3 t
	認定熱回収業者への処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	— t	— t
	(これまでに実施した取組) ・第4面-1のとおり		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック	金属くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組) ・実績なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック	金属くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組) ・予定なし		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック	金属くず
	全処理委託量	200.70 t	23.20 t
	優良認定処理業者への処理委託量	172.45 t	23.20 t
	再生利用業者への処理委託量	157.40 t	23.20 t
	認定熱回収業者への処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	— t	— t
	(これまでに実施した取組) ・第4面-1のとおり		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	紙くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組) ・実績なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	紙くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組) ・予定なし		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	紙くず
	全処理委託量	15.70 t	91.30 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	27.39 t
	再生利用業者への処理委託量	0 t	91.30 t
	認定熱回収業者への処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	— t	— t
	(これまでに実施した取組) ・第4面-1のとおり		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	建設木くず	廃石膏ボード
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組) ・実績なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	建設木くず	廃石膏ボード
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組) ・予定なし		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	建設木くず	廃石膏ボード
	全処理委託量	197.00 t	41.70 t
	優良認定処理業者への処理委託量	155.21 t	32.70 t
	再生利用業者への処理委託量	197.00 t	41.70 t
	認定熱回収業者への処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	— t	— t
	(これまでに実施した取組) ・第4面-1のとおり		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	混合廃棄物（管理型）	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	（これまでに実施した取組） ・実績なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	混合廃棄物（管理型）	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	（今後実施する予定の取組） ・予定なし		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	混合廃棄物（管理型）	
	全処理委託量	200.20 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	184.08 t	t
	再生利用業者への処理委託量	188.30 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	— t	— t
	（これまでに実施した取組） ・第4面-1とおりのとおり		

②計画	<b>【目標】</b>		
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスファルト・ コンクリートがら
	全処理委託量	220.00 t	25.00 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	198.00 t	22.50 t
	再生利用業者への 処理委託量	220.00 t	25.00 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	— t	— t
	<p>(今後実施する予定の取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委託契約時は各業者の許可証内容を確認し締結する</li> <li>・委託契約書は支店管理が確認後に電子マニフェストに登録して運用を行う</li> </ul>		
※事務処理欄			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	その他がれき類	ガラス・陶磁器
	全処理委託量	100.00 t	40.00 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	90.00 t	30.00 t
	再生利用業者への 処理委託量	96.00 t	35.00 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組) ・第5面のとおり		
※事務処理欄			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック	金属くず
	全処理委託量	70.00 t	10.00 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	50.00 t	10.00 t
	再生利用業者への 処理委託量	55.00 t	10.00 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)  ・第5面のとおり		
※事務処理欄			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	紙くず
	全処理委託量	50.00 t	30.00 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	0 t	25.00 t
	再生利用業者への 処理委託量	48.00 t	30.00 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		
	・第5面のとおり		
※事務処理欄			

②計画	<b>【目標】</b>		
	産業廃棄物の種類	建設木くず	廃石膏ボード
	全処理委託量	70.00 t	15.00 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	65.00 t	14.00 t
	再生利用業者への 処理委託量	70.00 t	15.00 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組) ・ 第5面のとおり		
※事務処理欄			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	混合廃棄物（管理型）	
	全処理委託量	33.00 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	28.00 t	t
	再生利用業者への 処理委託量	30.00 t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	— t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	— t	t
	(今後実施する予定の取組)		
・第5面のとおり			
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。